

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
10	情報教育の充実(教育情報ネットワーク推進事業)	新規	拡大 継続	
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	10	1	4	教育委員会事務局 学校教育部 教育研究所
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード	3112	事業名	教育情報ネットワーク推進事業
根拠法令等				
予算要求事業の概要				
内容	管理職・情報教育主任・学校図書館司書等を対象に、授業における効果的なICTの活用や情報モラル教育、学校図書館運営等の研修会を行うとともに、機器の整備やネットワークの運用を行い、教育の情報化を推進します。			
	「ICT」...情報通信技術			
目的・目標	<p><目的> 教員・児童生徒がICTを活用し、分かりやすい魅力ある授業の充実と効率的な学校図書館の運営を支援します。また、授業の情報化・効率化を図り、児童生徒の考える時間や作業の時間、話し合う時間などを確保し、確かな学力の定着を図ります。</p> <p><目標(平成24年度末)> 1 校内LAN指導者 100名</p>			
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 校内LAN指導者 40名</p> <p><課題> 児童生徒に情報活用能力を育成していくためには、教員のICT指導力の向上が不可欠ですが、授業等にICTを活用できる教員が少ないことが課題となっています。研修会を充実させ、授業等においてICTを活用・指導できる教員の育成を図る必要があります。</p>			
今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度 教育の情報化の推進 校内LAN指導者養成 20名 平成23年度 教育の情報化の推進 校内LAN指導者養成 20名 平成24年度 教育の情報化の推進 校内LAN指導者養成 20名 			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	319,860	<積算内訳> 1 校内LAN整備 128,025 2 教育情報ネットワーク運用 134,975 3 学校図書館コンピュータ整備 56,860
	財源内訳 一般財源	319,860	
平成22年度	当初予算要求	302,358	<積算内訳> 1 校内LAN整備 103,689 2 教育情報ネットワーク運用 142,600 3 学校図書館コンピュータ整備 56,069
	財源内訳 一般財源	302,358	<要求理由> 平成21年度に引き続き、教職員研修の実施や機器の整備等、教育の情報化の推進に必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	301,580	<査定内容> 1 校内LAN整備 102,911 2 教育情報ネットワーク運用 141,547 3 学校図書館コンピュータ整備 56,069
	財源内訳 一般財源	301,580	<査定理由> 情報統括監における精査結果を踏まえ、コンピュータの整備台数については従来通りとしました。
	市長査定	301,580	<査定内容> 同上
	財源内訳 一般財源	301,580	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。